

第61期

2020年度
(2020年7月1日～2021年6月30日)

環境経営レポート

ビルの総合管理を通じて社会に貢献します



ありがとうがいっぱいの総合ビル管理

ひろしま管財株式会社

<https://www.hr-kanzai.co.jp>

目次

ごあいさつ	1
SDGsに取り組もう	2
SDGsへの取組紹介	3
1.会社概要	4
2.事業の特色～ひろしま管財のこだわり	5
3.対象範囲、役割・責任・権限	8
4.環境経営方針	9
5.環境経営目標（3ヶ年）	10
6.環境経営計画(2020年度)	11
7.環境経営目標の取組み実績	12
8.環境経営目標の各実績検証と次年度への検証	13
9.環境保全活動、地域貢献活動などの紹介	16
10.環境関連法規等の遵守状況	18
11.代表者による全体評価と見直しの結果	19

ごあいさつ

弊社ひろしま管財は今年、創立60周年を迎えます。昭和36年の会社設立以来、今日まで60年に亘り社業を継続することが出来ましたのもひとえにお客様をはじめ多くの皆様方の温かいご支援・ご指導の賜物と厚く御礼申し上げます。

本当にありがとうございます。

私どもは創業以来常に『感謝』をもとに「ありがとう経営」を進めてまいりました。

環境衛生を徹底することで、ビルの利用者の方々に快適かつ衛生的な環境を提供し続けることをお約束いたします。

また培ってきた信頼をベースに女性の社会進出や高齢化社会のお手伝いとしてハウスクリーニング・整理整頓収納(お片付け)・空き家対策事業を行うLaPica事業も立ち上げました。

このたび創立60周年を節目として、今後の健全な社会と会社の発展に不可欠な女性の活躍を推し進め、更なる成長をすすめていく所存です。歴史ある「広島管財」の社名を残しつつ、より現代的な、よりやわらかな、よりしなやかな会社になる、というコーポレートアイデンティティの確立を図るために、会社の商号を「広島管財株式会社」から「ひろしま管財株式会社」に変更するにいたしました。

また、感謝の気持ちを届けるときに贈る「カンパニユラの花」をモチーフにシンボルマークをデザインしました。社名ロゴタイプは女性らしいエレガントで凛とした書体を採用し、今後さらに女性が活躍していく企業であるという思いを込めました。

弊社はビルに関わる仕事を通して人を育てる会社を目指していきたいと考えています。今後とも総合ビルメンテナンス業として皆様のお役に立てるよう努力する所存です。今後ともより一層のご支援・ご鞭撻をお願いいたします。

2021年7月



ひろしま管財株式会社

代表取締役社長 川妻 利絵

「SDGs(持続可能な開発目標)に取り組もう

～《ありがとうがいっぱい》 2021年10月号より



代表取締役 川妻利絵

国連は2030年までにSDGs（持続可能な開発目標）を世界全体で取り組むよう勧めています。最近ではテレビや店舗でも見かけることが多くなりましたが、自然、人、環境、働き方等々あらゆるものが継続的に課題解決することを目指しています。そこには17個の項目がありそれぞれ取り組めるものを各企業、各個人で取り組みます。最近では子供たちも学校でSDGsを学ぶ授業もあるそうです。子供たちにとって将来を考えたとき不安要素もまだまだありますが、新型コロナや地球温暖化の甚大な被害など、いち早く対応している企業こそが生き残れる時代が来ているといっても過言ではありません。

目標5 ジェンダーの平等を達成しすべての女性と女児のエンパワーメントを図る



目標6 すべての人々に水と衛生へのアクセスを確保する



目標7 手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標10 国内および国家間の不平等を是正する



目標11 都市を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする



目標16 公正、平和かつ包摂的な社会を推進する



目標17 持続可能な開発に向けてグローバル・パートナーシップを活性化する



当社ではこの7つが現状取り組んでいることに近いと思います。現在弊社は男性・女性の公平な活躍、高齢者も若者（学生）も働いている環境、障がいを持たれている人も元気に仕事をしてれています。またインドネシアからの技能実習生はもちろんの事、フィリピン・ブラジル・ケニアといった国の人も現場で働いてくれています。大きなことを目指さなくても身近な小さなことを一人一人が取り組んでいくことが地球を守ることにつながるのだと思います。ビルメンテナンス業界としても今SDGsに取り組むよう動き出しています。他人ごとではなく自分事として取り組んでいきましょう。

《SDGsへの取組紹介》

テーマ	主な取り組み事項	関連する代表的なSDGs
全ての多様な人たちがともに活躍できる社会の実現	①男女共同参画社会 ②両立支援事業 ③同一労働同一賃金 ④技能実習生受入、外国人労働者雇用 ⑤障害者・高齢者雇用 ⑥経済同友会ダイバーシティ委員会	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に
事業を通して持続可能な社会の実現	○総合ビルメンテナンス事業 ①衛生管理(清掃)業務 ②設備管理業務 ③セキュリティサービス ④施設サービス ⑤LaPica(ラピカ)事業 ○許認可・資格など ①建築物環境衛生総合管理業 ②建築物飲料水貯水槽清掃業 ③警備業認定 ④産業廃棄物収集運搬業 ⑤医療関連サービスマーク ⑥消防設備協会会員 他	3 すべての人に健康と福祉を 6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 16 平和と公正をすべての人に
エコアクションへの取組	○エコアクション21活動を通じての環境負荷低減への取組実践	6 安全な水とトイレを世界中に 13 気候変動に具体的な対策を
地域貢献活動	○ビルメンテナンス協会会員 太田川クリーンキャンペーン、ごみゼロウォーク、平和公園清掃への参加 ○経済同友会ダイバーシティ委員会	11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう

1. 会社概要

事業所名	ひろしま管財株式会社
代表者	代表取締役社長 川妻 利絵
所在地	広島市中区大手町5丁目7番17号
環境管理責任者	事務管理部 課長 黒田 浩司
エコアクション委員長	業務管理部 次長 坂本 真紀
担当者(事務局)	事務管理部 横畑 義一
連絡先	☎ 082-243-5501 FAX 082-241-4323
従業員数	総従業員259名 (内正規45名)
認証登録範囲	認証登録組織:全組織(本社及び現場)
対象期間	2020年7月1日～2021年6月30日
発行日	2021年 12月15日

事業概要

期	期 間	売上高(百万円)
第59期	2018年7月～2019年6月	742
第60期	2019年7月～2020年6月	706
第61期	2020年7月～2021年6月	717

総合ビルメンテナンス事業	
衛生管理(清掃、消毒)業務	豊富な経験とノウハウでお客様の建物の維持・環境衛生管理に貢献いたします。
建築物環境衛生総合管理業免許	
建築物飲料水貯水槽清掃業免許	
産業廃棄物収集運搬業免許	
セキュリティサービス 警備業認定	利用者の立場を考えた迅速な行動と安全の確保に努めています。
建物設備保守運転管理	高い技術力でお客様の大切な建物を保守・コントロールし滴適な建物空間を維持します。
LaPica	ハウスクリーニング・整理整頓・空室対策
施設サービス	学生寮管理 学校、ご父兄、ご家族に安心をお届けします。

2.事業の特色～ひろしま管財のこだわり

○その1～衛生管理(清掃)

「清掃」を超える、「衛生管理」への取り組み

Sanitary service

ひろしま管財のサニタリーサービス

「衛生管理」への取り組む姿勢
ひろしま管財は、何のために清掃をするのか？
キレイにするため（見た目）
建物を長持ちさせるため
人が病気になりにくくする（見えない）
人の為



それが衛生管理

清掃対象は目に見えない汚れ

近年猛威を振るうコロナウイルスやインフルエンザ・ノロウイルスは
「目に見えない汚れ」が感染症を引き起こします。

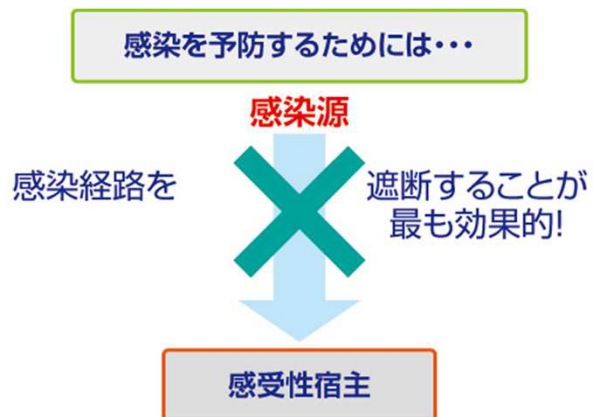
目に見えない汚れ、**細菌**や**ウイルス**を取り除き、適正な処理を行う
ためには従来の清掃から一歩すすんだ衛生管理に取り組まなければならないと弊社は考えています。

衛生管理の目的は感染予防

感染予防には経路の遮断が大切



感染には経路があります。
ヒトからヒトへ、伝染する経路の
予防・消毒を私達は目指します。



○その2～洗剤はE P A（米国環境保護局）認定を使用

信頼のEPA（アメリカ環境保護局）が認定した感染防止用の除菌クリーナーを使用します。
抗生物質に耐性のある細菌 及び インフルエンザウイルス等に有効です。
中性の除菌洗剤で環境負荷及び人体への悪影響を考慮した洗剤です。



「ハイプロックスアクセル」～除菌力に優れ高い洗淨作用を誇る。人体・環境への安全性と非残留性。DIN(カナダ保健省)承認。国際宇宙ステーションの除菌洗剤に認定

○その3～LaPica(ラピカ)事業



ハウスクリーニング・整理整頓・空き家対策など、より快適な住環境のトータルライフサポート。確かな教育を受けた女性スタッフが中心となり、お客様に安全で安心していただけるサービスを「LaPica」ブランドがご提案いたします。

- ・ハウスクリーニング 安心安全を生かした衛生管理を個人宅で定期的に
週1回・隔週1回・月1回等、1回2～3時間の定期清掃や単発清掃



リビング



レンジ廻り



お風呂

・プロズクリーニング

特殊技術や特殊洗剤を使用(年1~2回がオススメ)



レンジフード分解掃除



お風呂エプロン内清掃(前面パネル)



エアコンクリーニング

・整理整頓、お片付け 衣類・食器・本棚等の片付けや・先片付け(終活)のお手伝いなど、整理整頓を学んだスタッフがお手伝い

・空き家・遺品整理・不用品の廃棄処理

- ①長年の空き家がそのままになっている
- ②廃棄したいものがたくさんある
- ③終の棲家にするために快適にしたい
- ④家財道具が多くて困る

★ラピカだけの特長

Point 1

人に優しく安全な
洗剤で感染予防対策

Point 2

女性スタッフ中
心で安心対策

Point 3

マナー・整理
整頓・清掃の
独自教育

○その4~みどりのポスト

紙から始まるECO活動

- ・CO2削減
- ・経済的
- ・セキュリティ
- ・便利

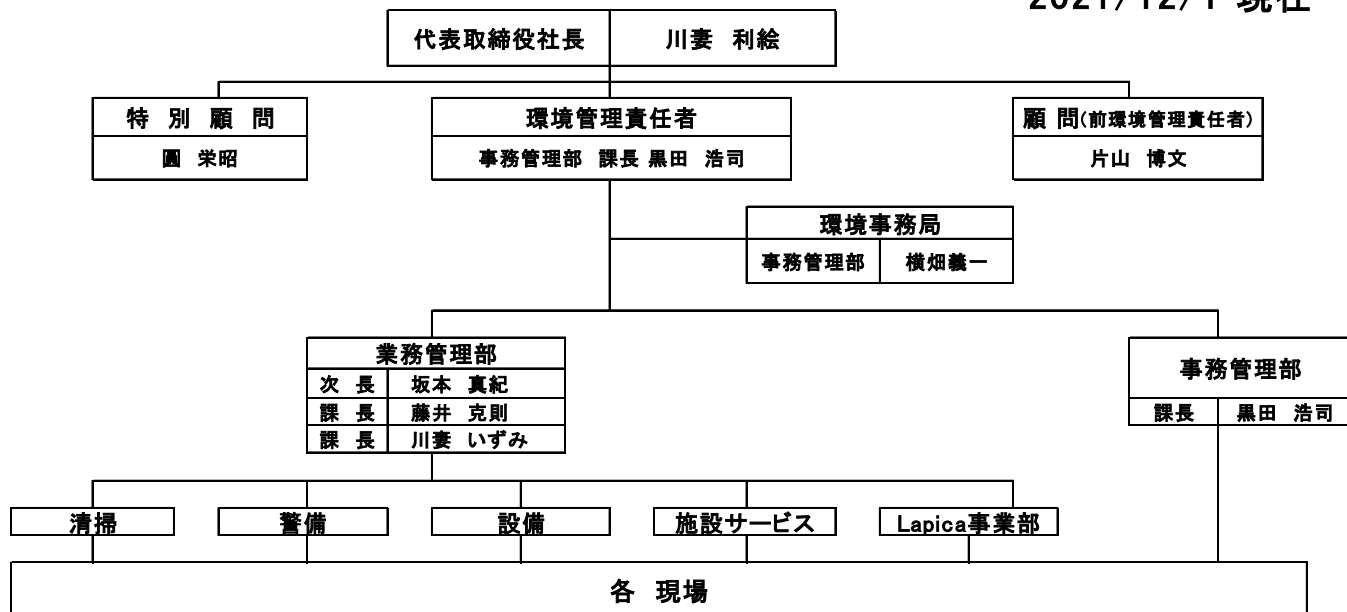


3.対象範囲、役割・責任・権限

○対象範囲～全事業所

ひろしま管財株式会社 環境経営システム組織図

2021/12/1 現在



○役割・責任・権限

役職・組織	役割
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標の設定を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境経営計画書を承認 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者、EA21推進会議の事務局 ・環境への負荷の自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境経営計画の実績集計 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと事務局への送付)
部門長 業務管理部 次長 事務管理部 課長	・自部門における環境方針の周知 ・特定された項目の運用管理 ・自部門の従業員に対する環境活動の啓蒙 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全社員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加
エコアクション21委員会 委員長 坂本次長 委員 植木 角田 事務局 横畑	・エコアクション21の推進 ・省エネに関する取り組み ・環境保全への取り組み ・廃棄物削減への取り組み ・エコ意識の啓蒙

環境経営方針

当社は環境問題を重要な経営課題と捉え、環境に配慮した企業活動を実践することが重要な社会的責任であると認識しています。ビルの総合管理を通じて社会に貢献することを目指すなかで、利用者に快適な環境を提供すると共に、ますます深刻化する地球温暖化に対し、その責任を果たすために全従業員が参画し清掃・設備管理・警備業務での効率化により省エネ・省資源と廃棄物の削減を進め、温室効果ガス排出量削減への貢献と資源循環の促進に努めてまいります。

〈 環境保全への行動指針 〉

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ① 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ② 廃棄物の削減とリサイクル推進
- ③ 水資源の節水
- ④ 環境に配慮した資機材の利用及び販売促進
- ⑤ 労働生産性向上への取組推進

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、「エコアクション21」の定着・継続的改善を図ります。

- 2. 地域社会における環境保全活動に積極的に参加し、社会貢献活動を推進します。
- 3. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 4. 環境への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

2008年12月 1日 制定

2021年 7月 1日 改定



ひろしま管財株式会社

代表取締役社長

川妻 利絵

5. 環境経営目標(3ヶ年)

環境経営 目標	基準年 2016年度	2019年度 2019.7-2020.6	2020年度 2020.7-2021.6	2021年度 2021.7-2022.6
電力のCO ₂ 排出量削減	25,133kg- CO ₂	△6% 23,625kg-CO ₂	△7% 23,374kg-CO ₂	△8% 23,122kg-CO ₂
自動車燃料の CO ₂ 排出量削減	11,905kg- CO ₂	△15% 10,119kg-CO ₂	10,000kg-CO ₂ △16%	△18% 9,762kg-CO ₂
都市ガスの CO ₂ 排出量削減	33kg-CO ₂	△20% 26.4kg-CO ₂	△22% 25.7kg-CO ₂	△25% 24.8kg-CO ₂
一般廃棄物 の削減	878kg	△15% 746kg	△18% 720kg	△20% 702kg
リサイクル推進	49.8% (総排出量に占 める割合)	55%	55%	56%
水道水使用量 の削減	205m ³	△15% 174m ³	△15% 174m ³	△18% 168m ³
みどりのポスト 販売	22個	24個	24個	25個
労働生産性向 上への取組推 進	—	お掃除 ロボットの 導入検討	お掃除 ロボットの 実用化準備	お掃除 ロボットの 実用化
消毒業務へ の取組推進 (追加目標)	—	—	推進スケー ジュールに沿った進 捗	—
地域貢献活動 環境美化活動 参加	15P	15P	15P	15P

6. 環境経営計画(2020年度)

項目	対象	取組内容	責任部門など
二酸化炭素排出量削減	電力	・不要照明・温水便座のスイッチOff ・クールビズ・ウォームビズ運動 ・エレベーター使用制限 ・パソコンの省エネ設定、不要時の電源off ・教育、啓蒙(代表者、エコアクション委員会)	事務管理部 エコアクション委員会
	自動車	・エコドライブ運転の展開 ・急加速・急停止の防止、アイドリングストップ ・公共交通機関、自転車の利用 ・訪問先の経路・所在を考慮した同乗	業務管理部 事務管理部
	都市ガス	・給湯器のスイッチをこまめに切る。 ・無駄なお湯を沸かさない。 ・削減の呼びかけ(意識啓蒙)	事務管理部 エコアクション委員会
廃棄物	総排出量	・書類の簡素化、電子化、ペーパーレス化 ・両面・集約等の複合機の機能の活用 ・リユース活動(裏紙、封筒など)	業務管理部 事務管理部
	リサイクル比率	・分別ごみの徹底・・・リサイクルの意識の高揚 ・シュレッダー、みどりのポスト活用の推進 ・教育、啓蒙	業務管理部 事務管理部
節水	水道水	・節水意識の徹底 ・漏水点検、機器点検と修理・取替	事務管理部 エコアクション委員会
環境配慮した資機材の利用促進(得意分野での差別化)	みどりのポスト販売促進	・客先へのPR(環境配慮製品) ・ホームページへの掲載	業務管理部 事務管理部
	消毒業務への取組推進	○体制構築 ・消毒業務(薬剤、手順、道具など)研究 ・ルール化(チェックリスト、マニュアルなど) ・要員教育(社内講師、薬品メーカーなど)実施 ・社外告知	業務管理部
労働生産性向上の取組推進	掃除ロボットの実用化準備	・実用化の準備・検討 ・費用対効果の検討	業務管理部
地域貢献	社会貢献 地域コミュニケーション	・広島市大田川クリーンキャンペーン 7月 ・広島市平和公園美化奉仕活動 8月 ・広島市ごみゼロ・グリーンウォーク 6月 ・会社周辺の定期清掃活動 年12回	エコアクション委員会 ボランティア委員会

7. 環境経営目標(2020年度)の取組み実績

項目	環境目標	2020年度 目標	2020年度 実績	評価
二酸化炭素 排出量の 削減	電力のCO ₂ 排出量削減 基準年比 ▲7%	23,374kg-CO ₂	22,357kg-CO ₂ 達成率 100.1%	○
	自動車燃料(ガソリン・軽油)のCO ₂ 排出量削減 基準年比 ▲20% (←▲16%)	目標改定9,524 kg-CO ₂	7,424kg-CO ₂ 達成率 127.8%	◎
	都市ガスのCO ₂ 排出量削減 基準年比 ▲50% (←▲40%)	目標改定 16.5kg-CO ₂	11.8kg-CO ₂ 達成率 128.6%	◎
	(1)総排出量削減 基準年比 ▲18%	総排出量 720kg	715kg 達成率 100.7%	○
	(2)リサイクル推進	総排出量の 55%	54.1% 達成率 98.4%	×
節水	水道水使用量の削減 基準年比 ▲18%	水使用量 168m ³	160m ³ 達成率 104.8%	○
環境配慮 型資機材 の利用促進	みどりのポスト販売	24個	36個 達成率 150.0%	◎
	消毒業務への取組推進	導入スケジュール に沿った進捗	《結果》 消毒作業 実施件数 28件	◎
労働生産 性向上の 取組推進	お掃除ロボットの導入検討	実用化に向けて の対応	(中断中も) 広島工業大学 との産学連携 事業決定	-
地域貢献	地域貢献活動	15ポイント	1ポイント	×

8.環境経営目標の個々の実績検証と次年度への課題(1)

(1)二酸化炭素排出量の削減

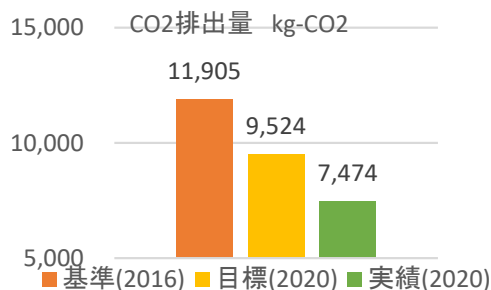
①電力



【実績検証】～コロナ対策での換気実施により、冬季でのエアコン電力消費量が大きく増加。→春先以降に電力消費を抑制し目標を達成。

【次年度への課題】～次年度も前年同様コロナ対応が必須と想定できるため、年度当初から電力消費抑制の呼びかけを行いたい。

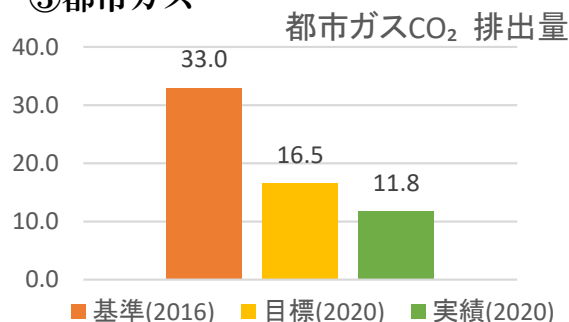
②自動車燃料(ガソリン・軽油)



【実績検証】部門や委員会が継続的に呼びかけた『エコドライブ運転、公共交通機関・自転車の利用、近隣訪問時の同乗など』が効果的であり、中間時に引き上げた目標を達成した。

【次年度への課題】～引き続き『エコドライブ運転、公共交通機関・自転車の利用、近隣訪問時の同乗』などを呼びかけて行きたい。

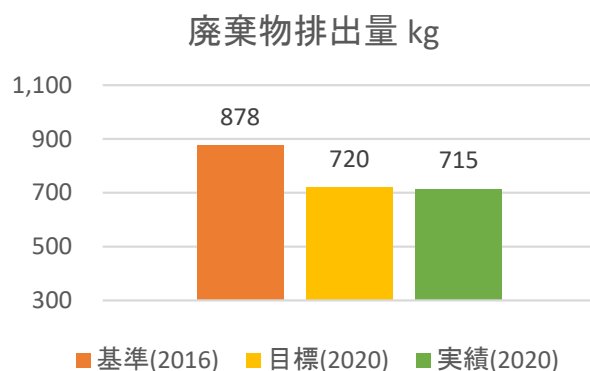
③都市ガス



【実績検証】削減意識の定着、シャワー使用の減少、来客接待減少などで使用量が大きく減少。中間時に引き上げた目標を達成した

【次年度への課題】～引き続き削減意識の定着を目指す。

(2)廃棄物排出量の削減



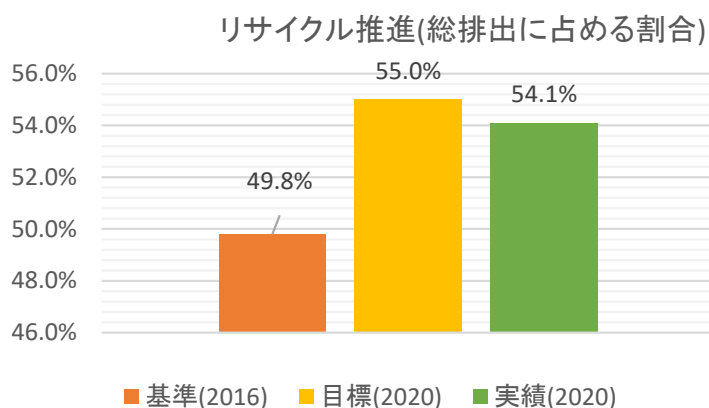
【実績検証】ゴミ分別の徹底、IT(パソコン・スマホなど)活用による書類の簡素化に取り組んでいる、厳しい削減目標ながらクリア出来た。

【次年度への課題】～「ゴミの分別表」により毎月の種別ごとに排出量の管理・抑制を図っているが、削減目標を記載する等行い削減意識を徹底する。

8.環境経営目標の個々の実績検証と次年度への課題(2)

(2)廃棄物排出量の削減

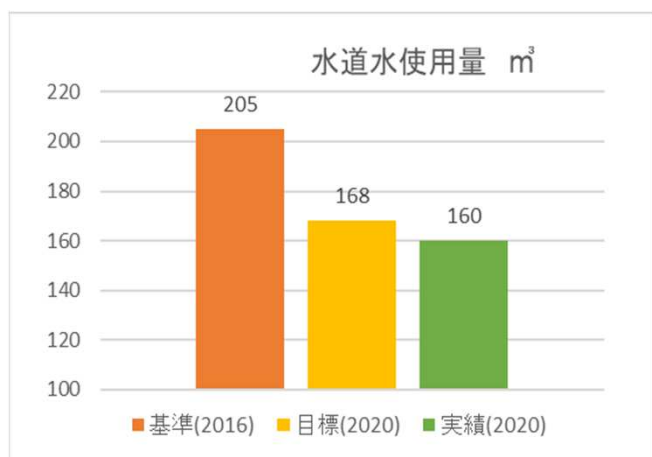
②リサイクル推進



【実績検証】ゴミ分別の徹底、シュレッダー・みどりのポスト利用促進などリサイクル推進に取り組んでいるが、年末・期末にかけて、多くの可燃・不燃ゴミを排出し僅かに目標を達成できなかった。

【次年度への課題】～期末・年末での多量のゴミ排出(非リサイクル)により目標達成はできなかったが、社員にはリサイクル意識が根付いており引き続きリサイクルを推進する。

(3)水使用量の削減

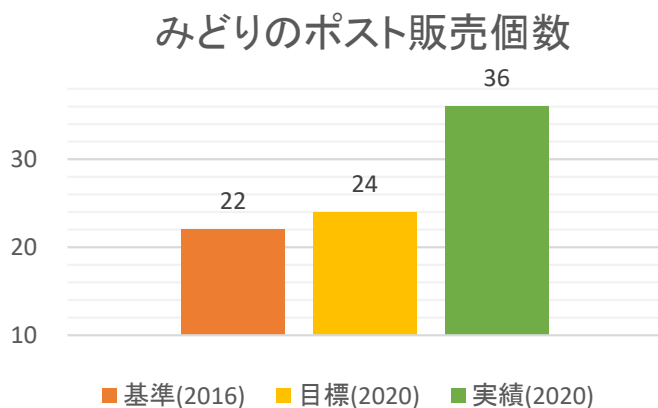


【実績検証】～基準年(4年前)からの削減目標は▲18%と厳しいものあったが、節水意識が定着した現在では当然のように目標をクリアできた

【次年度への課題】～次年度も引き続き削減意識の高揚に努めさらに高い目標に挑む。

(4)環境配慮型製品の販売

①みどりのポスト販売促進



【実績検証】～目標を大きく上回る36個の販売となった。目標達成手段～得意先へのPR・ホームページへの掲載など～の成果。

【次年度への課題】～引き続き「みどりのポスト」の販売促進を行うとともに、環境配慮型商品(洗剤・消毒液)の販売を促進する

8.環境経営目標の個々の実績検証と次年度への課題(3)

(4)環境配慮型製品の販売

②消毒業務への取組推進

当社の『消毒業務への取組』が新聞掲載されました(2021.1.27中国新聞)

【実績検証】～○当社の得意分野であるが、多方面から「消毒業務」についての入念な検討と準備(薬剤・作業手順・ルール化・法規制・要員教育など)を行い、安全性と実効性が担保できた段階で既存顧客に限定した告知に踏み切り業務を開始した。
○2020年度(2020/7～2021/6)の実施件数は28件。

【次年度への課題】～引き続きルール(法規制、基準、マニュアル、チェックリストなど)に基づき、安全性と実効性を確保しつつ『感染拡大の防止』という社会的使命を持って業務を行いたい。



(5)労働生産性向上の取組推進～お掃除ロボットの実用化

【実績検証】～導入先顧客との調整(品質の維持など)や作業員の慣れ・機械の不調など種々要因で現在中断

【次年度への課題】～コロナ影響等で厳しい状況下にあるが将来を見据えた施策であり、早期に再開できるよう努力する。

☆広島工业大学との『産学連携事業』

(6)地域貢献

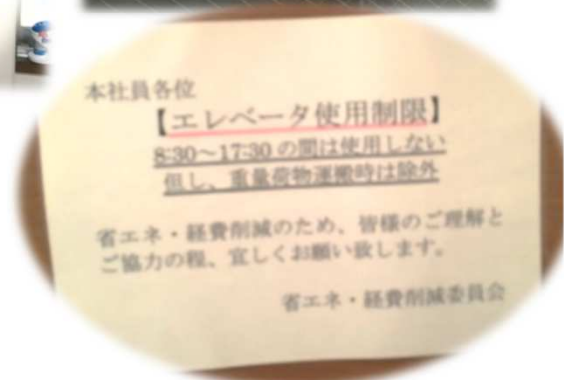
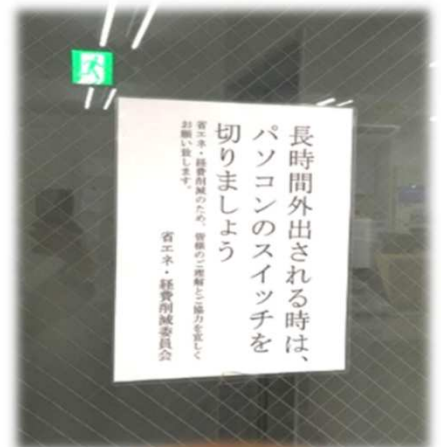
【実績検証】～コロナ影響により●「大田川クリーンキャンペーン」●「広島市ごみゼロクリーンウォーク」中止 ○「平和公園美化奉仕活動」に(人数限定で)参加。

●月次の本社周辺活動も中断中

○コロナ影響で活動が制限されているが、状況が好転すれば「本社周辺の清掃活動」を再開する。また、「大田川クリーンキャンペーン」「ごみゼロクリーンウォーク」が再開されれば参加。

9.環境保全活動、地域貢献活動など紹介(1)

二酸化炭素排出量削減活動



一般廃棄物削減活動



9.環境保全活動、地域貢献活動など紹介(2)

地域貢献活動



平和公園清掃



広島経済同友会ダイバーシティ委員会活動

地元学生とコロナ禍での就職活動や企業経営について意見交換する川妻委員長(弊社社長)。

消火避難訓練



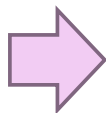
10 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規	要求事項	遵守状況
建築物における衛生的環境の確保に関する法律(ビル管法)	建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録 衛生的な環境の確保を図り、もって公衆衛生の向上及び増進を図る	適
水道法	公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与	適
医療法15条の2	医療関連サービスマーク(院内清掃業務)認定	適
警備業法	警備業の要件 警備業者の責務 登録基準	適
消防法	火災予防措置 火災・地震等災害の被害の権限	適
廃棄物処理法	分別廃棄、収集許可確認 水銀使用製品の保管場所の表示	適
家電リサイクル法	特定家庭用機器の長時間使用と適切な廃棄(エアコン、ブラウン管テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電気冷蔵庫)	適
グリーン購入法	環境負荷の少ない社会の構築 環境物品等の情報提供 国民の健康で文化的な生活の確保	適
道路交通法	事故防止 エコドライブ推進	適
フロン排出抑制法	フロン類の登録業者による適切な点検回収と簡易点検の実施・記録簿の作成	適

※赤字は法改正等で特に留意しなければならない事項

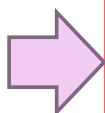
11. 代表者による全体評価と見直しの結果

環境経営目標への 取組状況の評価



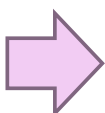
- ①「二酸化炭素排出量の削減」・「廃棄物削減」・「水資源削減」については朝礼・業務研修などで具体的な指示し徹底することで削減意識の高揚を図った。継続実施する。
- ②「環境配慮製品の販売」についても継続実施する。また、**環境配慮型消毒剤をアピールする**
- ③社会貢献活動・地域貢献清掃はコロナ影響で目標を達成できなかったが、継続して実施する。
- ④掃除ロボットについては計画スケジュールから遅れているが、取組を継続する(産学連携事業)。
- ⑤**緊急事態等への対応として「緊急事態事前対応マニュアル」「ウィルス感染症対策要領」の改定を実施**
- ⑥SDGsへの取組を強化する

環境経営システム 各要素の評価



- ①全事業所対象を継続する。
- ②環境関連法規遵守を徹底する。
- ③**「教育体制(啓蒙)」の継続～**
特に新型コロナウイルスから従業員と顧客を守るための教育を継続実施する。
- ④現場を含んだ内部監査の仕組継続。

見直し(変更の必要性と指示)



- ①「環境経営方針」(2017年版ガイドライン対応)については継続する。
- ②環境経営目標項目も継続する。